**学生時代に身に着けておくべき事　第22弾**

関東学生卓球連盟会長　鈴木一雄

今回のテーマは　**「心に残る言葉」**について

人生73年過ごしてきた私は、残りの人生が学生諸君と比べると残りわずかしかないと

思っていますがこの機会に私のこれ迄の人生で幾度となく落ち込んだ時・ピンチの時に

「心に残る言葉」で「気持ちが晴れ救われた事」　「心機一転が出来た事」　「新たにやる気が起きた事」　「目標が明確になった事」　「自分の世界が広がった事」そして「人生の指針となった事」等多くありましたので紹介すると共に皆さんもいくつかの心に残る言葉があったと思います、改めてそれを思い出し今後人生のメモとして書きとめ自己変革・自己研鑽の参考にすべきではないかと思います。

早速、誰もが分かる私がメモしている代表的な心に残る言葉を以下紹介致します。

1. 人から頼まれた時、金銭の貸し借りについては断じて断る事、ただし自分の体を動かす事であれば全力で出来る事はやってあげなさい。　　（母親より教えられた事）

2)明日死んでもいい様にそして永遠に生きる様に今日を生きなさい。

弱い者ほど相手を許す事が出来ない、許すと言う事は強さの証だ。

（インド独立の父　マハトマ・ガンジーの言葉）

3) 「ローバーおばあちゃん」大学に入りその大学生活の成功した4つの秘訣とは

①笑う（笑顔）②夢を持つ　③ユーモアを持つ　➃後悔しない（くよくよしない・前むき）

4) 信用とは　①人から好かれる事 ②約束を守る事　③人に儲けさせる事そして世の中に奉仕する事である。　　　（ホンダ技研工業　創業者　本田宗一郎）

5) 感謝の心が幸せの呼び水なら、素直な心は進歩の親かもしれません。

 　 自分の仕事に惚れなければ、絶対に成功しません.　(京セラ創業者　稲盛和夫)

6) 行動を伴わない想像力は何の意味も持たない。

　 無駄な一日それは笑いのない日である。（世界三大喜劇王チャールズ・チャップリン）

7)成功と失敗の一番の違いは途中で諦めるかどうか（アップル創業者スティーブ・ジョブス

8)出来る 出来ないかを決めるのはお前だ。 そしてほめ言葉より苦言に感謝だ。

　 人の弱点を見つける天才より、人をほめる天才がいい。（スポーツ解説者松岡修三）

9)生きると言いう事は人に何かをもらう事生きていくのはそれを返していく事(金八先生)

以上　私が今でも何かあった時読み返す言葉を載せました参考迄！